



## 令和6年度 加賀市長からのメッセージ 第002号 10月10日配信

10月に入り、一段と秋の気配を感じるが増えました。

市内を移動する際にも「実りの秋」と形容するにふさわしい景色が広がりはじめ、  
間もなく海からもふるさと自慢の味が食卓にのぼる時期になります。

先日は石川県より馳県知事が加賀市に来訪されました。

知事においては、元日から県内を襲った地震、および能登における9月の雨災害の復旧・復興に向けて非常に多忙な状況が続いているにもかかわらず、加賀市へ足を運んでいただき感謝しています。県と加賀市で引き続き能登の復旧・復興に向けて連携を深めていくことをはじめ、市内の視察をしながら、活発に意見交換を重ねました。今後も石川県と加賀市で協同し、市民の皆様が安全に安心して生活できる環境の整備を進めてまいります。

また、10月から北陸ディスティネーションキャンペーンがスタートしています。先週末は5・6日の二日間にわたって、加賀温泉広場前でオープニングイベントが開催されました。

加賀温泉駅は今年12月、にぎわい交流施設「ゆのまち加賀」がオープンする予定です。飲食店やコンビニ、観光情報施設が設けられ、加賀の伝統工芸も展示します。駅周辺の開発のため、作業関連の搬出入や工事での規制など、ご不便をおかけしており恐縮ですが、加賀温泉駅前の開発を引き続き進め、地元の皆様や観光、ビジネスで利用される方に多く愛される環境の整備をしっかりと進めてまいります。

(令和6年10月10日号)

加賀市長 宮元 陸